

清水小学校外 43 校（園）外装材アスベスト含有調査業務委託仕様書

本調査業務は、本仕様書に基づき行うものとする。

1 調査概要

1) 委託名称 清水小学校外 43 校（園）外装材アスベスト含有調査業務委託

2) 履行場所 熊本市北区清水本町 14 番 58 号 外 43 箇所

3) 業務の目的

外装材の吹付け材（以下「外装材」という）を対象として、アスベスト等の定性分析調査を行うもの。さらに、含有があったものについては、定量分析調査も行う。

4) 調査対象

別紙の「清水小学校外 43 校（園）外装材アスベスト含有調査業務委託 調査対象施設一覧」及び、項目 5「調査資料」を参照のこと。

2 契約方法

定性分析調査及び定量分析調査について、それぞれ 1 検体当たりの単価契約

3 一般仕様

1) 作業体制

受託者は、委託目的・内容を十分に理解し、その目的遂行のため、専門的な知識・経験を生かし、業務を行うこと。

受託者は、業務遂行に必要な技術・技能者および人員・機械等を確保し、業務に遅延なきように万全な作業体制をつくること。

労働安全衛生法等の関係法令並びに条例を遵守すること。

2) 対外関係

業務を実施する際は、事前に市の担当職員（以下監督員）と十分に協議を行い、苦情が発生した場合は、誠意をもって対応処理し、速やかに監督員等に報告すること。

本業務に必要な諸官庁との打合せ及び手続は受託者が責任をもって行うこと。

なお、手続きに要する費用は全て受託者の負担とする。

3) 安全管理

安全管理については、児童・生徒・教職員・作業員及び第三者（近隣住民等）の安全を重視し、養生等を行い、事故防止に万全の措置をとること。業務従事者は、必ず「石綿飛散漏洩防止対策徹底マニュアル[2.20 版] 平成 30 年 3 月 厚生労働省」記載の保護具等を装着するなど、石綿ばく露防止対策を徹底して作業すること。高所・急傾斜地等の危険箇所では、安全用具を設置・装着し、作業すること。

事故等が発生した場合には、速やかに監督員に報告し、受託者の責任において適切に処理を行うこと。作業区域内で危険箇所等を発見した場合には、ただちに事故防止の措置を施し、監督員に至急連絡すること。

4) 連絡協議・学校への対応

着手前及び委託期間中においても、監督員への連絡協議は密に行うこと。

調査日時等の調整は、受託者にて行うこととし、調査に際しては、学校運営の支障とならないよう、また、児童生徒等の安全に十分配慮すること。

5) 機密の厳守

受託者は、業務上知り得た個人情報の秘密厳守に努め、内容を目的外に使用したり第三者へ提供したりすることはできない。

6) 契約の保証について

熊本市契約事務取扱規則第22条に定めるところによる。

7) 提出書類

下記の書類を各々必要な時期に提出すること。なお、提出部数については、監督員の指示を受けること。

| | 提出書類 | 提出時期 |
|---|--------------------|-------------|
| ① | 着手届 | 契約後速やかに |
| ② | 業務計画書および工程表 | 契約後速やかに |
| ③ | 建築物石綿含有建材調査者登録証の写し | 契約後速やかに |
| ④ | 再委託届出書 | 再委託決定後、速やかに |
| ⑤ | 調査報告書 | 調査実施後 |
| ⑥ | 完了通知書 | 業務終了後 |
| ⑦ | 請求書 | 検査合格後 |

4 業務内容

1) 外装材について

(ア) 調査項目

外装材に吹付けられた仕上塗材（改修をしている場合は改修前の吹付け材と改修後の吹付け材を含む）を対象に試料採取およびアスベスト含有分析を行う。

(イ) 試料採取にあたってはアスベスト使用建材の種類に応じて、下記の点に注意すること。

吹付け材の採取は、該当する建材の施工部位の3ヶ所以上から1ヶ所あたり10c㎡程度の試料（以下「サンプル」とする）をそれぞれ採取して密閉容器に入れ、採取したサンプルをひとまとめにして収納し、1検体とすること。試料は下地調整剤まで採取すること。

2) 適用する法令等および分析調査方法は次による。

(ア)「労働安全衛生法」（昭和47年法律第57号）

(イ)「労働安全衛生法施行令」（昭和47年政令第318号）

(ウ)「石綿障害予防規則」（平成17年2月24日厚生労働省令第21号）

(エ)「(新版)建築物等の解体等工事における石綿粉じんへのばく露防止マニュアル」（平成21年4月建設業労働災害防止協会）

(オ) 定性分析：JIS A 1481-1

定量分析：JIS A 1481-3

3) 調査結果に係る報告書は（公社）日本作業環境測定協会の統一報告書様式の使用を基本とするが、事前に監督員の確認を得た場合は自社等の報告様式を使用することも可とする。なお、報告書は本市において閲覧に供することに留意する。

4) 調査報告書の提出

受託者は調査完了後、調査結果を記載した「アスベスト分析調査報告書」を棟毎に作成し、監督員に提出すること。

5 調査資料

受託者には、調査対象施設等の建物立面図及び調査箇所を明記した配置図を貸与する（小規模施設を除く）。

6 特記事項

- 1) 当該調査分析を行うにあたり、試料採取から分析用試料の作製、定性分析、定量分析までの全ての作業について、建築物石綿含有建材調査者講習登録規程（平成 30 年厚生労働省・国土交通省・環境省告示第 1 号）に基づく「建築物石綿含有建材調査者」（以下業務責任者）が責任を持って管理し、作業者、分析者等の指導を行うものとする。また、試料採取は受託者が主体となって行うこととする。
 - ア 配置予定の業務責任者は、原則として履行が完了するまで変更できないものとする。ただし、病床、死亡、退職等のやむを得ない事由が生じたときは、当初の配置予定の業務責任者と同程度の資格及び経験を有する者を配置するものとして市長の承認を得た場合に限り、変更することができるものとする。この場合に市長の承認を得るためには、診断書その他市長が必要と認める書類を提出しなければならない。
 - イ アに違反した場合は、落札決定の取消し、契約締結の保留又は契約の解除等の措置をとるとともに、指名停止要綱に基づく指名停止その他の措置を行うものとする。
- 2) 石綿含有の分析は、十分な経験および必要な能力を有する者が行うこと。

なお、「十分な経験および必要な能力を有する者」の例は以下の通り。

 - ・『(公社) 日本作業環境測定協会』が実施する「石綿分析技術の評価事業により認定される Aランク又は Bランクの認定分析技術者」
 - ・『(一社) 日本環境測定分析協会』が実施する「アスベスト偏光顕微鏡実技研修修了者」や「アスベスト偏光顕微鏡インストラクター」
- 3) 着手にあたっては、業務計画書および工程表を事前に提出し監督員と打合せを行う。
- 4) 分析結果が出た時点で、分析速報値として仮報告を行う。
- 5) 本委託の履行にあたっては、関係する諸法令を遵守する。
- 6) 試料採取にあたっては監督員と調整を行い、採取場所を決定する。作業中は必要な養生を行うと共に、作業場所の整理整頓に努め、業務完了後は速やかに機材等を搬出し、作業場所の清掃を行う。採取担当者は自らばく露しないように対策すること。
- 7) 試料の採取部位には粉じん飛散防止剤を噴霧すること。
- 8) 受託者は、作業実施にあたり事故の無いよう安全作業に努める。
- 9) 作業中に発生した事故については、その原因が本市の責に帰すべき場合を除き、受託者がその責任を負う。
- 10) 発生材等については、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（昭和 45 年法律第 137 号）に基づき、受託者の責任において適切に処分する。
 - 11) 受託者は、調査内容や報告書等関連資料を当該業務に携わる者以外に漏らしてはならない。
 - 12) 本業務に必要な諸官庁との打合せおよび手続きは受託者が責任をもって行うこと。なお、手続きに要する費用については全て受託者の負担とする。
 - 13) 調査結果の記録を 40 年間保存すること。（石綿則第 3 条）
 - 14) 熊本市業務委託等に係る競争入札参加者名簿の第 1 分類「検査業務」に登録があり、かつ、事業所の所在地が熊本市内となっている業者であること。

- 15) 令和2年9月末までに定性分析を完了し、定量分析の検体数及び請負金額の確定・通知を行うこと
- 16) アスベストの含有がある場合、どこの層に含有しているかわかるようにすること。

7 実施予定検体数

定性分析 534 検体

定量分析 定性分析を行い、含有が認められた検体すべて。

なお、設計では160検体（定性分析検体数の30%）を見込んでいる

8 成果品

調査完了後、速やかに次の書類を紙資料で1部、PDFデータにて格納した電子媒体（CD-RまたはDVD-R）で1部提出する。（電子媒体については、ウイルス対策ソフトにてチェックを行うこと）

- 1) アスベスト分析調査報告書
- 2) 調査結果一覧表（※別途指定する様式「EXCELシート」に入力）
- 3) 現地採取状況・分析写真（全検体分）
- 4) 採取位置図（貸与する建物立面図に記載）

※立面図が無い建物については、採取面全体の写真を撮り採取位置を記入すること。

9 疑義の処理

設計書に記載のない部分、判明し難い部分、または、業務遂行に不都合が生じた場合は監督員と協議を行い、その指示に従うこと。なお本市に対する協議等は、原則として書面にて行うこと。